

【岡山から全国へ】リバーズピッチ&マッチングのご案内

「ヘルスケア」をテーマに ～中国銀行×岡山大学×SMBC in 岡山～

- 中国銀行グループでは、持続可能な社会の実現に向け、社会課題解決への貢献に取り組んでおります。
- 本企画は、従来のプレゼンテーション(ピッチ)とは逆に、「岡山」から自らの取組・課題を発信“リバーズピッチ”し、日本全国の事業者様からのソリューション提案を募るかたちとなります。
- 当日は、「岡山」を拠点とする事業者様 並びに 岡山大学様からの各種取組・課題を発信いただき、その後ご希望の事業者様との“ビジネスマッチング”を予定しております。
- 「岡山」と日本全国の事業者様とのマッチングによる「新たなパートナーシップの構築」、「新規ビジネスの創造」に向けて、是非ともご参加ください。

日時 2023年12月4日(月)13:00～16:40

参加費 無料

会場 岡山大学 創立五十周年記念館(金光ホール)

申込期限 2023年11月15日(水)

開催方法 来場(定員200名)並びに オンライン配信

主催 株式会社中国銀行、株式会社三井住友銀行、国立大学法人岡山大学

後援 岡山市

プログラム(予定)

はじめに

開会挨拶 13:00 (5分) 株式会社三井住友銀行 常務執行役員 道岡 俊浩

<第1部>

基調講演 13:10 (15分) テーマ: 岡山大学病院におけるデジタル田園健康特区プロジェクト
国立大学法人岡山大学
新医療研究開発センター 教授 櫻井 淳 氏

<第2部>

ピッチ①-1 13:30 (15分) テーマ: 3DバイオプリンターとiPS細胞を用いた
osteo-chondral hybrid material (OHM)による新しい関節再建の開発
岡山大学学術研究院医歯薬学域 准教授 中田 英二 氏

ピッチ①-2 13:45 (10分) テーマ: “遺伝”から考えるヘルスケアのための取り組みと課題
岡山大学 認定遺伝カウンセラー 十川 麗美 氏

休憩 14:00 (適宜、名刺交換等)

ピッチ② 14:10 (15分) テーマ: 従来の医療機器・介護機器開発の枠を超えた、テクノロジー活用による
現場課題解決への挑戦 ～ウェルネスと向き合う人を応援するために～
オージー技研株式会社
代表取締役社長 奥田 宏 氏

ピッチ③ 14:30 (15分) テーマ: 医療機器販売商社による医工連携・販路開拓支援・ASEAN展開と課題
オルバヘルスケアホールディングス株式会社
代表取締役社長 医学博士 前島 洋平 氏

ピッチ④ 14:50 (15分) テーマ: 健診機関を通じた「健康で明るい社会づくり」
株式会社両備システムズ
ヘルスケアソリューションカンパニー カンパニー長 執行役員 青木 勉 氏

事務局より 15:10 諸事項説明

閉会挨拶 15:15 (5分) 株式会社中国銀行 執行役員 地方創生SDGs推進部長 細羽 紀子

休憩 15:20 (適宜、名刺交換等)

<第3部>

マッチング (※) 15:40 (60分) 登壇企業との個別マッチング(15分×4)
*岡山大学病院との個別面談をご希望の事業者様は、本イベント以降の別日で日程調整させていただきます。

(※)多数の事業者様にご応募いただいた場合、個別マッチングのご希望に沿えない可能性があります。

国立大学法人 岡山大学

大学概要

〔所在地〕 岡山県岡山市北区津島中
一丁目1番1号

〔URL〕 <https://www.okayama-u.ac.jp/>

〔創立〕 1870年

大学・大学病院について

岡山大学 は、1870年(明治3年)に創設され、1949年(昭和24年)、新制国立大学として設立されました。

この長い歴史の中で、本学は、10学部7研究科1プログラム4研究所、大学病院そして附属学校園という大きな規模にまで発展することができました。現在 約2万人の学生、留学生、教職員が日々研鑽を積んでいます。

今回のテーマ、ヘルスケア分野における取組例

《テーマ》 岡山大学における医療・ヘルスケア分野の課題・ニーズ

2022年デジタル田園健康都市特区に岡山県吉備中央町が採択され、岡山大学としてこのプロジェクトに中心的役割にて参画しています。

産官学が協力し、新しいルール、新しいアイデアを実験し、より豊かな健康都市を目指しています。

岡山大学病院ではこれをトリガーに岡山大学病院デジタル田園健康プロジェクトをスタートし、医療・ヘルスケア分野での社会課題の提案を募り、企業や官とのマッチングにて活動を加速させようとしています。

今回のリバースピッチ&マッチングでは、岡山大学の活動として岡山大学病院の考えるデジタル田園健康都市構想の実現に向けた取り組みを基調講演にて説明させていただいた上で、岡山大学から出た医療・ヘルスケア分野の課題・ニーズの例を説明いたします。

パートナーに期待する役割、求める技術、サービス、アイデア等

岡山大学が考える医療・ヘルスケア分野においてデジタル技術を活用すべく、社会課題解決のための課題・ニーズの例をご説明いたします。

それに対して、アイデアを持ってご協力いただける事業者様を募集いたします。

まずは当日のピッチをご視聴・ご観覧いただきたく存じます。

中国銀行・三井住友銀行を通じて、後日の個別面談をお受けいたします。

面談を希望する具体的企業・団体（業種・業態）

上記に対して、アイデアをお持ちの事業者様から、後日の面談をお受けします。

※各登壇のテーマ及び内容については、予告なく変更となる場合がございます

オージー技研株式会社

会社概要

〔本社所在地〕岡山県岡山市中区海吉1835-7

〔URL〕<https://www.og-wellness.jp/>

〔創業・設立〕創業1949年

設立1966年9月

事業内容

オージー技研株式会社は、医療・介護・リハビリ分野において、現場のニーズに応える製品を提供しています。

機器の提供にとどまらず、健康的に賢明に自分の意思を持って生きることを支えられる企業として「Well-being」「Wise」「Will」の3つのWellnessを掲げ、「3Wellness」（スリーウェルネス）というトレーニング・ケア&ホテルも行っております。

体を正しく知り、整える、心身の健康に向き合うあなたへ。

わたしたちは生涯現役を応援します。

今回のテーマ、ヘルスケア分野における取組例

《テーマ》 従来の医療機器・介護機器開発の枠を超えた、テクノロジー活用による現場課題解決への挑戦
～ウエルネスと向き合う人を応援するために～

オージー技研株式会社は、生涯現役社会の実現を使命として掲げ、従来の枠組みに縛られることなく、リハビリのサポートへの挑戦を続けています。主力製品として「物理療法機器」「リハビリ機器」「介護用入浴機器」を展開し、ウエルネス創造メーカーとして74周年を迎えることができました。

これまで、医療、介護、およびリハビリテーションの分野で、実際の現場で働く専門家と協力して、多くの機器や製品を開発して参りました。

近年の医療・介護の現場は多様化しており、そのニーズや課題に対応するため、最新のテクノロジーを取り入れた機器の開発に取り組んでいます。

特に、運動療法のパーソナライズや、リハビリのモチベーション向上を目的としたソフトウェア、さらには、ロボット技術を用いた革新的なリハビリ機器の開発と販売を進めており、これらの事例を基に、さらなる研究と開発を進めていく所存です。

パートナーに期待する役割、求める技術、サービス、アイデア等

- (1)「運動療法機器、介護機器などと双方向に連携」することで、さらに治療・ケアの効果、効率(スタッフ業務の省力)、安全性などを高め得る「ソフトウェア」開発の技術、アイデア等
- (2) (1)と同じ目的でのAI、ロボット、センサー技術など
- (3) 機器からのデータを安全に収集、分析可能な蓄積をするなどして、医療・介護現場の課題解決に貢献し得る情報共有を実現させるネットワークシステムの構築アイデア、ノウハウ等
- (4) 効果にこだわる医師やリハ人材など良質なネットワーク構築・サービスのアイデア



【参考】オージー技研株式会社 / サービス一覧 <https://www.og-wellness.jp/support>

面談を希望する具体的企業・団体（業種・業態）

- ・機器連携の可能性を視野に入れたソフトウェア開発の技術を持つ企業
- ・上記開発における連携の可能性を持つ、スタートアップ、ベンチャー企業、中小企業事業者様との面談を積極的に希望します。

※各登壇のテーマ及び内容については、予告なく変更となる場合がございます

オルパヘルスケアホールディングス 株式会社

会社概要

〔本社所在地〕 岡山県岡山市北区下石井
一丁目1-3
日本生命岡山第二ビル8階
〔URL〕 <https://www.olba.co.jp/>
〔創業・設立〕 創業1921年5月
設立1967年10月
〔株式〕 東京証券取引所(スタンダード市場)

事業内容

オルパヘルスケアグループ は、グループ8社で構成され、各社の持つ専門性・機能などをベースに医療機関から大学・企業の研究所、介護施設、個人まで幅広いソリューションを提供しています。地域の医療機関への医療機器の販売等を手掛ける「医療器材事業」、主に医療機関の医療材料の在庫管理業務の受託等手掛ける「SPD事業」、在宅用の介護福祉用具のレンタル・販売を手掛ける「介護用品事業」の3事業を手掛け、従来の医療機器販売商社の枠にとらわれず、グローバルな視点で、医学・医療・介護の発展に貢献し、国民の健康長寿への寄与に取り組んでいます。

今回のテーマ、ヘルスケア分野における取組例

＜テーマ＞ 医療機器販売商社による医工連携・販路開拓支援・ASEAN展開と課題

中四国、近畿、東北を中心に医療機器販売、医療施設の医療材料の在庫管理、介護福祉用具のレンタル・販売を手掛ける。

医療機器・器材は、画像診断装置等の大型の機器から、手術室で使用する機器、外来で使用する医療材料など広範に取り扱う。

診療領域では、特に、整形外科、循環器、一般外科等の領域にて専門性を有する。医療機器の適正使用支援や、メンテナンスサービスも行う。

最近では、手術支援ロボットやVR、SaMD(プログラム医療機器)、AIを活用した診断システム、ITを活用した医療機関内のデジタル化サービス、クリニック向けの自社ブランドのキャッシュレス対応自動精算機等も取り扱う。

医療現場由来のニーズをもとにした“医工連携”をものづくり企業・製販企業・医療現場・地域産業支援機関等と連携して推進。

知財についても国内にて取得案件あり。

2023年にタイ王国に合弁会社として「**タイオルパヘルスケア株式会社**」を設立。

日本の医療機器製販企業等とも連携し、現地の医療状況にも対応した医療機器開発・製造販売にも取り組んでいる。

パートナーに期待する役割、求める技術、サービス、アイデア等

- (1) 医療現場への参入を検討されている医療機器、プログラム医療機器、医療現場の効率化を可能にするサービス
- (2) 国内物流の最適化支援サービス
- (3) タイへの展開を検討されている医療機器、在宅介護領域の機器やシステム等

＜当社提供サービス・リソース＞

医療現場の課題・ニーズ収集、市場調査、医療機器の試作品改変提案・適正使用支援、医療機器・介護機器等の販路開拓支援、知財取得の支援、タイの現地ニーズの把握と研究開発・製造、承認取得や販路開拓の支援・協働。

【参考】オルパヘルスケアホールディングス / 事業紹介

<https://www.olba.co.jp/solutions/>



面談を希望する具体的企業・団体（業種・業態）

- ・ 医療機器製造販売業、医療機器製造業、ほか金属・樹脂加工製造業様
- ・ IT・AIシステム・VR開発、物流効率化支援システム開発、介護機器製造事業者様等

※各登壇のテーマ及び内容については、予告なく変更となる場合がございます

株式会社 両備システムズ

会社概要

〔本社所在地〕 岡山県岡山市北区下石井
二丁目10番12号 杜の街
グレース オフィススクエア4階

〔URL〕 <https://www.ryobi.co.jp/>

〔創業・設立〕 創業1965年6月5日

設立1969年12月15日

事業内容

両備グループは、創業110年を超えて地方公共交通、地域活性を軸に、地域の暮らしを支え、豊かにするあらゆる事業を展開しています。「トランスポーターション&トラベル部門」、「くらしづくり部門」、「まちづくり部門」、「ICT部門」の4事業部門と「社会貢献部門」を加えた5部門にて相互に連携し、地域社会の発展に貢献しています。

両備システムズは、「ICT部門」における中核企業として行政や医療機関など、公共分野を中心に、流通、物流、交通など、さまざまな民間分野のお客様へ幅広いサービスを提供しています。

今回のテーマ、ヘルスケア分野における取組例

《テーマ》 健診機関を通じた「健康で明るい社会づくり」

両備システムズ『医療・ヘルスケア分野』における取組は、大きく以下の3事業に分類されます。

- (1) 自治体向け健康管理システム
(周産期・出生期から高齢期までの健康に関わるデータを管理 / 全国690団体以上の自治体様にて導入)
- (2) 病院向けクラウド型電子カルテシステム
(安心・安全なクラウド型電子カルテでチーム医療をサポート)
- (3) 健診機関向けDX(Web予約・問診・結果配信、事業主と共同の健康経営支援サービス)、画像診断AI活用

今回、健診事業・健診機関様におけるIT化、DX推進には未だ課題あるとの認識に基づき、関連ソリューションの開発を目的に、テーマ設定の上、協業パートナーを募集させていただきます。

パートナーに期待する役割、求める技術、サービス、アイデア等

＜健診機関・医療機関向けの連携サービス＞ (以下、例)

- (1) 健診機関の受診率向上に資するソリューション
 - ・自治体や健康組合を経由した B to G to Cサービス (G: Government)
 - ・未受診者に受診を促すようなメッセージの生成 (含・昨年度受診者に対するカスタマイズ) 等特に個人事業主や被扶養者の方の受診率が低い傾向にあり、健診を受診するインセンティブを持たせる仕組みづくり、ソリューションを開発したい。
- (2) 健診機関の業務効率化のためのIT化、DX推進に資するソリューション
 - ・巡回健診ルートの効率化システム
 - ・各種検査データの抽出/解析/アウトプット処理 等両備システムズでも各種ソリューションを有しているものの、新しいソリューションの搭載を検討中。
- (3) 健診対象者・受診者・未受診者向けサービスのIT化、DX推進
 - ・受診結果 (通知・蓄積・活用) のデジタル化 等

【参考】両備システムズ / 医療・ヘルスケア関連サービス一覧 <https://service.ryobi.co.jp/healthcare/>

面談を希望する具体的企業・団体 (業種・業態)

特に、スタートアップ、ベンチャー企業、中小企業事業者様との面談を希望します。



※各登壇のテーマ及び内容については、予告なく変更となる場合がございます

申込方法

Googleフォームを通してお申込みいただきます。
以下URLもしくはQRコードから、必要事項を入力の上、お申込みください。

<お申込み用URL>

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSesJyXnawbYjtA-UnObtOwXr-0_gY563rxAFClKeKfH5Cntdg/viewform

<お申込み用QRコード>



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

<ご留意点>

- ・各プログラムの登壇者及びテーマについては、予告なく変更させていただく場合や、各プログラムの進行によっては予定時刻が前後する場合がございます。予めご了承ください。
- ・オンライン参加の方は、インターネットへの接続にあたり、お客様ご負担の通信料が必要となりますので、Wi-fi環境での視聴を推奨いたします。
- ・ご使用の機器やネットワーク環境によっては、映像や音声に不具合が生じる場合がありますので予めご了承ください。
- ・お申込みいただきましたお客さまの情報は、株式会社中国銀行、株式会社三井住友銀行、国立大学法人岡山大学において共有の上、適切に管理し、本イベントの運営及び今後のセミナーのご案内等、情報提供業務のために利用させていただきます。

本イベントに
関するお問合せ

株式会社中国銀行 地方創生SDGs推進部 担当：林、武井
Tel：086-234-6351

岡山大学津島キャンパスへのアクセス



■ 電車

JR津山線 法界院駅: 徒歩約10分

■ タクシー

岡山駅運動公園口(西口)広場2階タクシー乗り場から約7分

■ バス(JR岡山駅→岡電バス)

- (1) JR岡山駅西口から岡電バス「岡山理科大学」行に乗車
- (2) 「岡大西門」下車、徒歩約1分

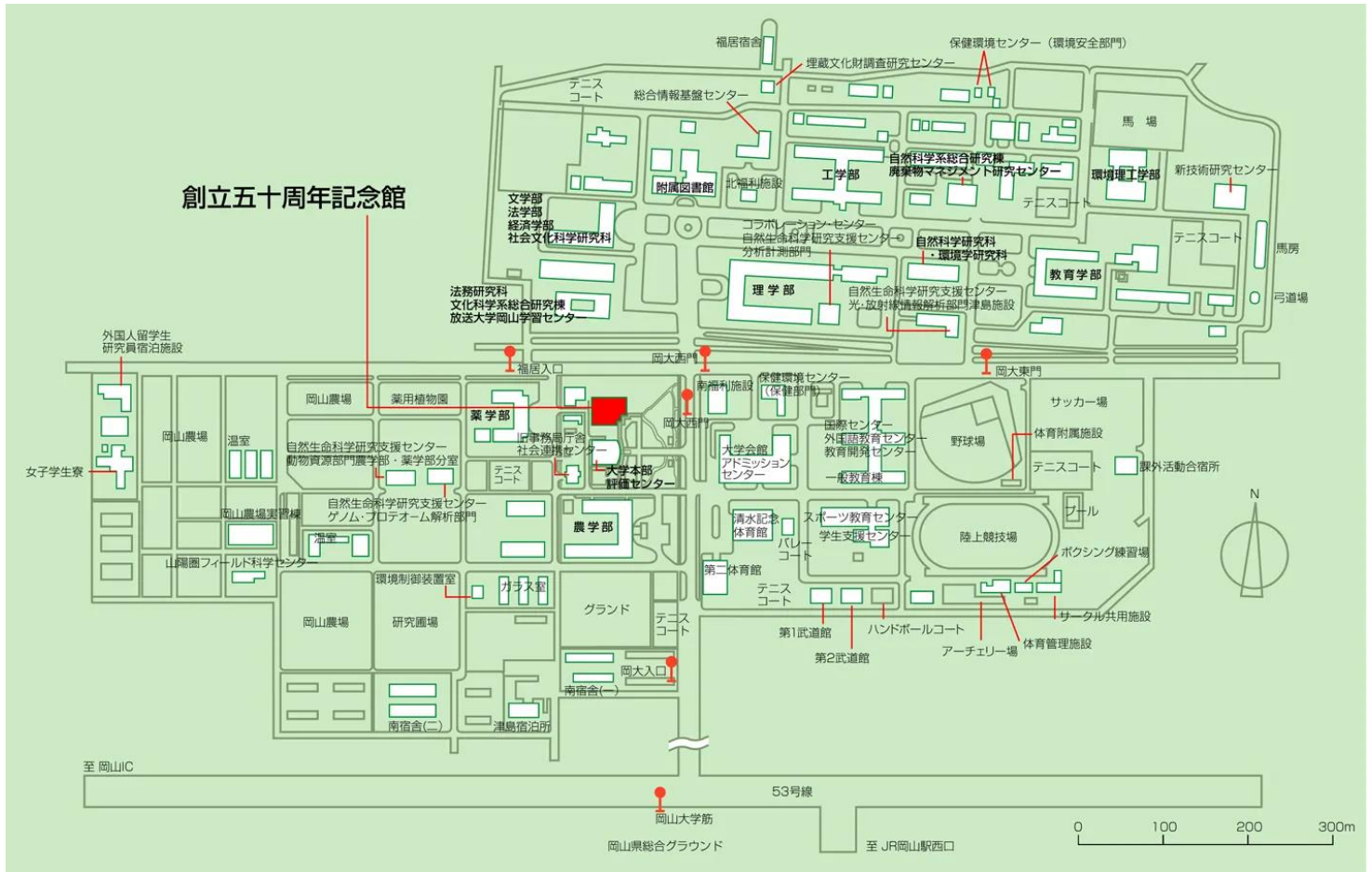
■ 飛行機(岡山空港→岡電バス)

- (1) 岡山空港2番乗り場から
「岡山駅運動公園口(西口)」行きに乗車
- (2) 「岡山大学筋」下車、徒歩約7分

岡山大学創立五十周年記念館の概要

〔会場名〕 国立大学法人岡山大学 創立五十周年記念館(金光ホール)
 〔所在地〕 岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号

<岡山大学津島キャンパス キャンパスマップ>



<岡山大学創立五十周年記念館 会場イメージ>

